



# 登録文化財保存活用シンポジウム（第2回）

**参加費  
無料**

## 「文化財建造物の保存活用」

登録有形文化財は文化施設としても活用されています。第2回シンポジウムでは愛知県内の2つの文化施設での取り組みについて話題提供いただき、登録文化財の活かし方や建築文化の保存・継承といったことについて考える場になればと思います。

今回も会場開催とオンライン開催を併用することで、より深い意見交換や交流の場になればと考えています。皆さまのご参加をお待ちします。

◆日時 2021年12月7日（火）14:00～16:30

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）

◆参加費無料 募集定員20名（先着順）

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場でのマスク着用と手指消毒を徹底するとともに、定員を絞って開催します。このため、Zoomを使った配信も併せて行います。会場の定員に達して以降はオンラインでの参加をお願いします。

### ◆プログラム

開催時間	講師・内容
14:05～ 14:50	<b>爲三郎記念館の活用と維持管理ー登録文化財の活かし方ー</b> 講師：伊藤洋介氏（公益財団法人古川知足会 事務局長） 古川美術館の分館として活用されている爲三郎記念館。登録文化財を活用するにあたっての工夫や留意点、維持管理の方法など文化財の活かし方を紹介。
14:50～ 15:35  (休憩)	<b>文化財建造物を彩るタイルの魅力</b> 講師：後藤泰男氏（(株)LIXIL INAX ライブミュージアム 主任学芸員） 近代日本の建築を華麗に彩った様々なタイル。日本全国の文化財建造物におけるタイル修復への取り組み内容について紹介し、タイルの魅力について話します。
15:45～ 16:30	<b>意見交換</b> 愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。

### 参加方法

以下の申込フォームより、12月5日までにお申し込みください。オンライン参加の方には12月6日に接続のご案内を送信します。

<https://qr.paps.jp/DNMZS> （右のQRコードからも申込が可能です）

メール、FAXでの申込も受付します。



**参加申込書（メール：info@aichi-tobunkai.org FAX：052-242-3261）**

お名前		TEL	
種別（○印を）	正会員 特別会員 賛助会員 その他	E-mail	
申込区分（○印を）	会場参加 定員に達した場合 オンライン参加希望	会場参加 定員に達した場合 オンラインでは参加しない	オンライン参加

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内  
 〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号先  
 TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561  
 E-mail info@aichi-tobunkai.org  
 ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>  
 フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◇主催  
 愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会  
 ◇助成  
 令和3年度文化庁文化芸術振興費補助金  
 「地域文化財総合活用推進事業」

